<u>レジメン番号</u>: HDLY-104

対象疾患	レジメン名称	コース期間	総コース数	適応	催吐 リスク	根拠
ホジキン リンパ腫	ABVd療法	28日間	6~8⊐−ス	□ 進行/再発 □ 術後補助化学療法 □ 術前補助化学療法 □ 放射線併用化学療法 □ その他	高	Int J Henatol. 2010; 92: 713-724.

	薬品名	仇仁皇	投与	投与														Da	ау																	
	米 四石	投与量	投与 経路	投与 時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28				
1	アロキシ	0.75mg	点滴静注	5分																																
	生理食塩液	50mL		5/1	+														+												ı					
2	ソルコーテフ	100mg	点滴静注	5分															ı																	
	生理食塩液	50mL		5))	+														4												ı					
3	ドキソルビシン	25mg/m²	占海墊汁	10分	+																															
	生理食塩液	100mL	点滴静注 10分	ננטו	*														4																	
4	ブレオ	10mg/m²	点滴静注	5分	5 4	5 <i>A</i>	54																ı													
	生理食塩液	50mL			1														4												ı					
6	エクザール	6mg/m²	点滴静注	5分	54	+																														
9	生理食塩液	50mL		深消財注			5))	*														+														
	ダカルバジン	250mg/m²	点滴静注	60分															ı																	
6	生理食塩液	250mL		6073	+														4												ı					
7	生理食塩液	50mL	点滴静注	5分	1																															

<注意事項/備考>

_/	ダカルバミ	ブンの投与量を従来の2/3にした変法(JCOG	9305)
•	ファリン レン	/ ノ ウンタタトサ�� とん木ウンヒ/ ひに ひに交仏(0000	

✓ 催吐リスク:高:NK1受容体拮抗薬+5HT3拮抗薬+DEX

✓ DXR:アントラサイクリン系薬剤を使用した前治療歴確認、累積投与量500mg/m以上で心筋障害発生リスク↑、治療開始前には心エコー検査を

1

1

1